

様式（第8条関係）

審 議 結 果

次の審議会を下記のとおり開催した。

審議会等の名称	平成29年度 第1回益田市文化財保護審議会
開催日時	平成29年6月27日(火) 13時00分から15時00分まで
開催場所	市立市民学習センター研修室202
出席者	委 員 村上勇会長、領家哲也副会長、篠原亨委員、 渡邊友千代委員、西尾克己委員、山崎一郎委員、 空修子委員 教育委員会 柳井教育長、藤井教育部長、木原文化財課長、 外 文化財課職員8名
議 題	【会議】 (1)報告事項 ①平成29年度当初予算事業内容について ②歴史文化基本構想の策定について ③史跡益田氏城館整備基本計画について ④史跡中須東原遺跡整備事業について ⑤市内遺跡発掘調査について ⑥企画展「石見の戦国武将」と関連行事について ⑦登録有形文化財(建造物)の登録について (2)審議事項(非公開) ①市民団体からの陳情と県への重点要望について ②市指定笹利山根家長屋門の取扱いについて
公開・非公開の別	審議事項については非公開。 その他の項目については公開。
非公開の理由	・政策意思決定の過程にある内容については、専門的な見地からの率直な意見の交換が損なわれるおそれがあるため。 ・会議を公開することにより、不確定な情報が確定したものと誤解され、市民の間に混乱を生じさせるおそれがあるため。 以上の理由から、益田市行政情報公開条例第21条の2の規定に基づき、非公開とする。
傍聴人の数	1名
審議経過	【会議】 (1)報告事項 各項目について、事務局から実施内容等を説明。 (委員からの主な意見) ①平成29年度当初予算事業内容

	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業について、事業内容がわかりやすい記載をお願いしたい。 ②歴史文化基本構想策定について <ul style="list-style-type: none"> ・歴史文化基本構想は、限られた期間で幅広い文化遺産を総合的に把握する必要がある。また地域的なエリアも広域になることから、コンサル会社の事務局支援は大事である。 ・歴史文化基本構想では、指定文化財のみならず、文芸、食なども対象となる。これらを、しっかり把握しないと良いものはいない。 ・歴史文化基本構想策定の目的の記載については、益田市としての目的を明確に記載する必要がある。 ・策定委員会の委員数は多いが、委員会は全 5 回と少ない印象を受ける。スケジュール感をもちつつ、資料の事前送付などの工夫により、しっかり議論を深めてもらいたい。 ④史跡中須東原遺跡整備事業について <ul style="list-style-type: none"> ・調査と整備は長いスパンで進められるため、全体の整備案や活用案をしっかりと検討することが重要である。 ⑤市内遺跡発掘調査について <ul style="list-style-type: none"> ・大元古墳群は、石見地方で最大の古墳であり、地域における位置づけを考慮すると単独での国指定を目指していくことが望ましい。 <p>(2) 審議事項(非公開)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①市民団体からの陳情と県への重点要望について ②市指定笹利山根家長屋門の取扱いについて
特記事項	<p>審議事項の会議録については、会議録の内容に不確定な情報が含まれており、これらの情報が確定したものと誤解され、市民の間に混乱を生じさせるおそれがあることから、非公開とする。</p>
問合せ先	<p>教育部 文化財課 電話 (0856) 31-0623</p>